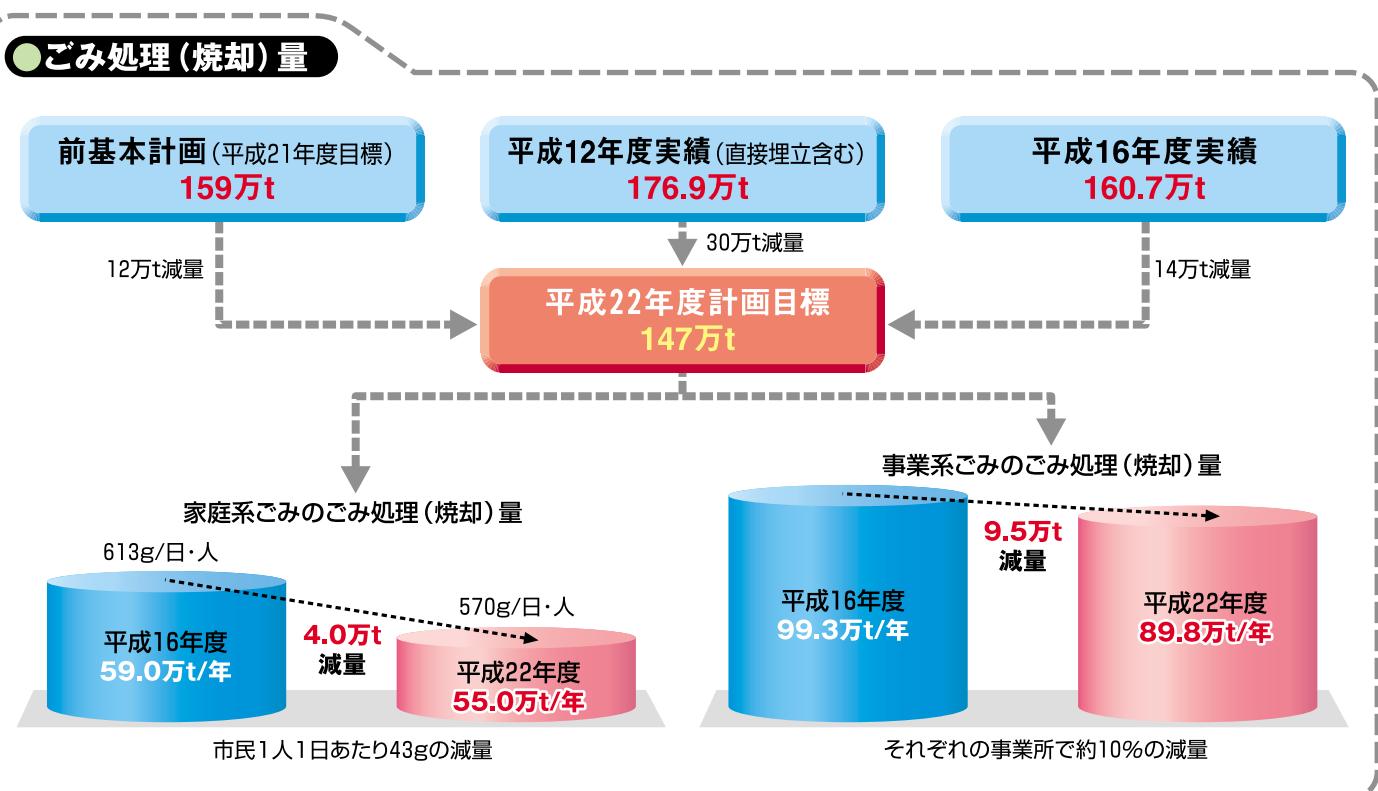
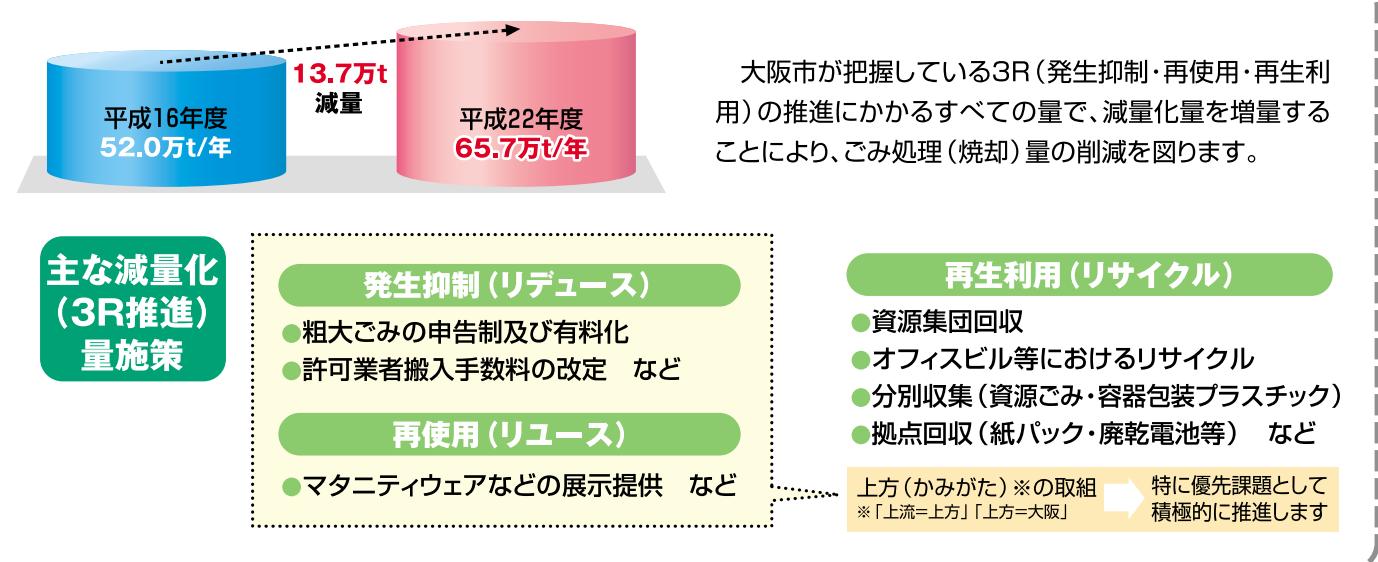


1 「大阪市一般廃棄物処理基本計画」の概要

●計画期間 平成18年度から平成22年度 (5カ年計画)



●減量化(3R推進)量



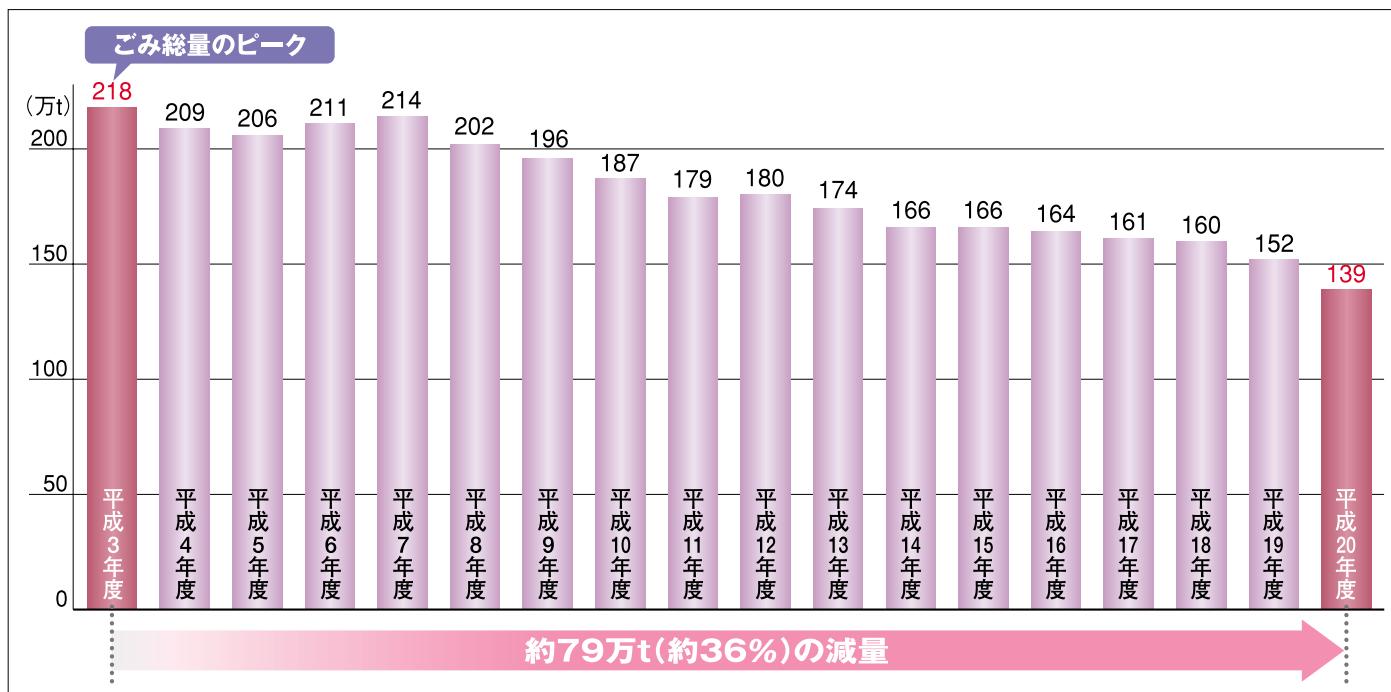
●最終処分量(焼却灰の埋立量)



2 ごみの状況

●ごみ総量の推移

大阪市内から平成20年度に排出されたごみの総量は139万tとなり、ピーク時(平成3年度)から約79万t(約36%)の減量となっています。



●ごみ処理(焼却)量の推移

大阪市のごみ処理(焼却)量は、長引く景気の低迷に加えて、市民・事業者の皆さんとの連携・協働のもと、ごみ減量リサイクルの取組を積極的に推進してきたことなどにより、ここ数年、減量傾向で推移しています。

なお、平成20年度のごみ処理(焼却)量は、年度後半の急激な景気悪化の影響などもあり、平成19年度と比較して約13万t減の135万tとなり、目標(平成22年度:147万t)を達成することができました。

